ツタガ歐洲大戰爭以來思想上及ビ實行上ニ一大進歩ヲ來シタ我々ハアラユル機會ニ於テ官憲及ビ資本家ノ壓迫ヲ受ケタ事ハ勿論デアルガ今日日本ノ組合運動ガ國際的ニ認メラレル樣ニナツタ事ハ喜バシイ極ミデアル、

官選代表ノ國際勞働會議デアル以上ハ該會議ニ對シテ我々ハ我々ノ立場カラ會議其ノモノニモ反對シタバカリデナク我々ハ政府當局ニ組合ヲ認メヨト迫ツタ頑迷ナ政府モ我々ノ聲ヲ聞イテ組合運動ヲ認メル樣ニナツタ事ハ偏ニ我ガ團結ノ賜デアル、

且ツテ國際勞働會議ニ於テ我ガ資本家代表ハ日本ニハ完全ナル組合ガナイト斷言シタ、官憲モ亦同樣ニ考ヘテイル、數ニ於テ量ニ於テ少イト云フ事ヲ不完全ト云フナラバ云ヘルガ我等ノ運動我等ノ組合ハ決シテ外國ノソレト實質ニ於テ進歩スルトモ劣ツテ居ラナイノデアル、

要スルニ團結ノ力ニヨラナケレバ我々ノ悲慘ナル生活ヲ向上セ

財團法人協調會大阪支所